

科目名		病院前医療概論			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕								
救急医療、災害医療、病院前医療体制について理解できる 消防機関における救急活動の流れ、救急救命士に関連する法令について理解できる 現場活動における接遇、感染対策、安全管理、リスクマネジメントについて理解できる								
〔授業全体の内容の概要〕								
テキストに準じた講義や実習を交えて習得する								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
病院前医療体制(救命の連鎖・BLS・MC・プロトコル)について説明できる 救急救命士に関する救急医療体制、災害医療体制について説明、理解できる 救急現場における感染対策やリスクマネジメントに理解できる								
回数	講義内容							
1	救急医療体制について							
2	〃							
3	災害医療体制について							
4	〃							
5	消防機関における救急活動の流れ							
6	〃							
7	救急活動時のコミュニケーション							
8	〃							
9	救急救命士に関連する法令							
10	〃							
11	救急救命士の生涯教育							
12	ストレスに対するマネジメント							
13	安全管理と事故対応							
14	〃							
15	感染対策							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト改訂第11版		へるす出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

終講時試験。履修規定に準じる。